

… 厚木 ナガオカ スピーカー ラボ ラトリー …

「どのスピーカーユニットでも不要振動の制振による鮮烈音質の新技術」が
皆様との交流でまとまり、スピーカー装置への日本特許 2件

出願:2011.2:2011-36514 公開 2012-175472

→ 日本特許取得 第5652931号(2014.11/28)そして米国特許出願&最近取得

旺盛な探究心？の訳：グランドピアノなど実音と違う・でかい・重い・価格が高いなどの問題意識があります。また、電気/音変換のトランスデューサーの本来の「振動体以外の付帯振動をなくする」という夢があります。
→ 筐体振動は強く、コンクリートでも強く振動し、スピーカーユニットを前後逆につけると良くわからいますが、
スピーカーユニット/周辺や筐体の振動はひどいものです：制振塗付すると振動も減少して音が変化します。
→ 変化するので、的を得た制振の追求が進み、マチュアに近づくと音がシャキシャキと急激に良くなります。
…長岡 满雄(ナガオカミツオ) 本厚木駅バス15分 mnagaoka@tb4.so-net.ne.jp …
「趣味人」「ファイル・ウェブ」入会にて「あつなが」、及び「facebook」入会にて「長岡满雄」にて毎日記事。

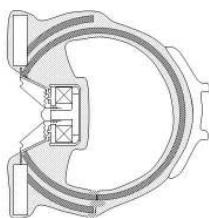


#282 4.0kg ϕ 65SP ϕ 180 h210 !

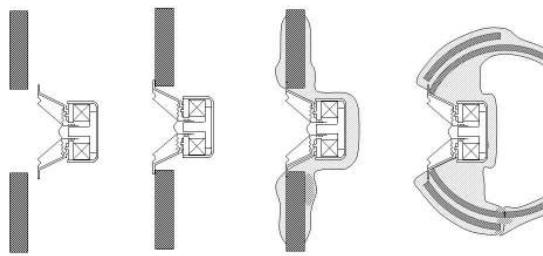


バッフル/底どんぶりひとこぶ 前二重構造

- ・強度の強いステンレスボウルを2層組合せて ひとこぶを作り、剛性と容積を確保して不要振動を抑制して、高音質を達成し、さらに前半部を剛性強化。
- ・底どんぶり、フロントバッフル 備えて、ブリッジ制振を含む粘弹性材塗布を実施。



スピーカーコニットとバッフル取付け面と制振の考察



「ひとこぶ」構造図

「ブリッジ制振」

第1:「フレーム振動と磁石振動」制振徹底！→

第2:「マウント振動」制振徹底！→

第3:「キャビネット振動」制振徹底！

公告された当方のスピーカー装置の日本特許は 8請求項を持ち、全て余剰振動の制振です:#5652931号。

請求項1. SP裏側とマウント裏側への10mmを越える制振塗布する装置。

請求項2. SPのマウント表側へ4mm以上の制振塗布する請求項1装置。

請求項3. キャビ内側/外側への4mm以上の制振塗布の請求項1/2装置。

請求項4. キャビ内側と外側への4mm以上の制振塗布の請求項1～3装置。

請求項5. キャビを細分された木片と制振材料で構成する請求項1～4装置。

請求項6. 束縛部材にて制振したSP装置に与圧付与の請求項4装置。

請求項7. 魔法瓶の内外を1mm以上制振塗布のキャビの請求項1装置。

請求項8. 蛇腹ダクトの外側を2mm以上制振塗布のキャビの請求項1装置。

スピーカー装置の制振に関する12のテクニック:付帯音減少の方法の紹介

1. シリコーンシーラント+細目砂 10:7の混合塗布
2. アルコール脱脂
3. マウント部ギリギリ塗布
4. 仕上げ100%塗布
5. 非拘束補助材料駆使
6. SP足裏 塗布
7. SP足～磁石部 壁面ブリッジ塗布
8. 裏蓋のみカットでの市販品の外観保持 内部制振
9. 「ひとこぶ・ふたこぶ球状キャビ十二重構造」塗布
10. +塗布フロントバッフル
11. +後部どんぶり追加
12. +塗布 広口魔法瓶活用